

浄土真宗本願寺派



国際伝道 その14

本願寺 ヨーロッパ開教地 (後編)

ドイツのピーパー氏に始まり、スイス、オーストリア、イギリス、ベルギーなど、各地にて浄土真宗のみ教えに出遇われた方々が存在し、それぞれに活動を行っていた。

このような経緯の中、1980 (昭和55) 年、ベルギー・アントワープにて、勝如上人ご夫妻ご臨席のもと、第1回ヨーロッパ真宗会議が開催された。この会議の趣旨は、ヨーロッパ各国で独自に活動をしていたグループが一堂に会し、相互の親睦を深めると共に、各地の現状について情報交換を行い、



ベルギー浄土真宗協会



ドイツ浄土真宗協会の法要

将来への展望を語り合う事を目的としており、ヨーロッパの真宗伝道史上、画期的な出来事であった。以来、主催を各グループで持ちまわりながら2年に1度開催されている。

2013 (平成25) 年、ヨーロッパ地域においてさらなる伝道活動推進を図るため、開教事務所設置に向けた現地調査が行われたが、時期尚早との判断から事務所設置には至らず、ベルギー浄土真宗協会代表であるフォンス・マーテンス師を、宗派とヨーロッパ各拠点との連絡員として任用している。

今後の法要スケジュール

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要 (善教寺本堂)

十一月 十六日 (月) 午後一時半

* 毎月十六日に本堂において勤めております。

「報恩講」 法要開催取り止め (善教寺本堂)

十二月 二日 (水) 朝席：午前十時

昼席：午後一時半

講師 朝枝暁範師 (北広島町中原本立寺)

* お接待当番 武士地区

「除夜会」 (善教寺鐘楼堂)

十二月三十一日 (木) 午後十時

* 鐘楼堂にて除夜の鐘を撞きます



「元旦会」 (善教寺本堂)

一月 一日 (金) 午前七時

ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp